

警察庁によると、2025年の特殊詐欺の認知件数は2万7758件と前年比で6715件増加、被害額も1414億2000万円で前年より695億4000万円増加しました（暫定値）。被害は大都市圏に集中しており、東京都の4353件、次いで大阪府、神

特殊詐欺の発生状況

奈川県、兵庫県、愛知県、埼玉県、福岡県の順です。手口は、オレオレ詐欺が1万4393件、次いで架空料金請求詐欺、還付金詐欺、預貯金詐欺、キャッシング詐欺、欺盗の順です。特殊詐欺全体の被害者の

51・3%が65歳以上の高齢者（法人被害を除く）ですが、オレオレ詐欺の認知件数は若い年代の増加率が高く、幅広い年代に被害が拡大しています。また、被害金等交付形態別では、振込型が1万6862件、次

いで現金手交型、キャッシング型、電子マネー窃取型、型、暗号資産送信型の順です。被害の8割近くは犯人からの電話を受けることに端を発しているため、知らない番号の電話には出ないようにするのが肝要です。

防犯一口メモ